

経営状況説明書

第 33 期 決 算

自令和 4 年 7 月 1 日

至令和 5 年 6 月 30 日

第 34 期 計 画

自令和 5 年 7 月 1 日

至令和 6 年 6 月 30 日

みやき町大字西島 3317 番地

株式会社リバーサイド三根

第3 3期事業報告

当期会計年度における日本経済は、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置が全て解除されて以降、ウィズコロナの下で消費と設備投資が前期比プラスで推移するなど、穏やかに持ち直し、多くの需要項目でコロナ禍前水準を回復しました。

一方、ロシアのウクライナ侵攻等による原材料価格の上昇や円安による輸入物価の上昇は、国内物価を上昇させ、家計・企業の活動に影響を与えています。また、世界的な金融引締め動き等により、海外の景気後退も懸念されています。

また、全国各地で豪雨や台風などの自然災害による被害が頻発しており、当社の経営を取り巻く環境は今後も厳しさを増すものと予測されます。

当社においては、これまで築き上げてきた信頼と実績を踏まえつつ、時代や環境の変化に対応した取り組みを進めてきたところです。

経営の健全化、環境整備を図るため、平成30年4月より「株式会社G-stage」に管理運営を委託しました。株式会社G-stageと連携し、ゴルフ場の環境整備、サービス向上の取り組みを推進し、その効果もあり、安定的な来場者数も見込まれ、筑後川流域の河川敷ゴルフ場では他を上回る状況が続いております。

第33期の事業実績は以下のとおりとなりました。

売上高が7,080千円となり、前期より▲220千円の減収、
営業損失は▲145千円となり、前期より▲1,242千円の減益、
経常損失は▲1,234千円と前期より▲1,032千円の減益で
ありました。

当期純損失は▲1,417千円の赤字であり、前期より▲418
千円の減益となっております。

第33期の主な事業

令和4年8月 取締役会

8月 定時株主総会

第 3 3 期 損 益 計 算 書

株式会社リバーサイド三根

(自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日)

(単位:円)

科 目		金 額	
【売 上 高】			
管理運営受託料			7,080,000
	売上総利益金額		7,080,000
【販売費及び一般管理費】			7,225,342
	営業損失金額		▲ 145,342
【営業外収益】			
受 取 利 息		167	
受 取 家 賃		600,000	
雑 収 入		404	600,571
【営業外費用】			
支 払 利 息			1,689,590
	経常損失金額		▲ 1,234,361
	税引前当期純損失金額		▲ 1,234,361
	法人税、住民税及び事業税		182,583
	当期純損失金額		▲ 1,416,944

販 売 費 及 び 一 般 管 理 費

株式会社リバーサイド三根

(自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日)

(単位:円)

科 目		金 額	
減 価 償 却 費		1,514,156	
地 代 家 賃		1,033,469	
保 險 料		127,440	
租 税 公 課		127,600	
諸 会 費		618,200	
河 川 占 用 料		2,258,922	
雑 費		1,545,555	
	合 計		7,225,342

第 3 3 期 事 業 実 績 損 益 計 算 書

(自 令和4年7月1日 至令和5年6月30日)

(単位:円)

科 目		第33期	第32期	増 減
売 上 高	管理運営収入	7,080,000	7,300,000	▲ 220,000
売 上 合 計		7,080,000	7,300,000	▲ 220,000
販売費及び 一般管理費	通信費	0	11,230	▲ 11,230
	保険料	127,440	217,530	▲ 90,090
	減価償却費	1,514,156	1,572,794	▲ 58,638
	地代家賃	1,033,469	1,033,469	0
	租税公課	127,600	600,050	▲ 472,450
	河川敷占用料	2,258,922	1,297,212	961,710
	諸会費	618,200	672,200	▲ 54,000
	消耗品費	0	71,962	▲ 71,962
	リース料	0	232,416	▲ 232,416
	雑費	1,545,555	494,780	1,050,775
支 出 合 計		7,225,342	6,203,643	1,021,699
営 業 損 失		▲ 145,342	1,096,357	▲ 1,241,699
営業外収益	受取利息	167	172	▲ 5
	受取家賃	600,000	600,000	0
	雑収入	404	10,302	▲ 9,898
営業外費用	支払利息	1,689,590	1,908,853	▲ 219,263
経 常 損 失		▲ 1,234,361	▲ 202,022	▲ 1,032,339
特 別 利 益		0	0	0
特 別 損 失		0	614,312	▲ 614,312
税引前当期純損失		▲ 1,234,361	▲ 816,334	▲ 418,027
法 人 税 等		182,583	182,604	▲ 21
当 期 純 損 失		▲ 1,416,944	▲ 998,938	▲ 418,006

第 3 3 期 貸 借 対 照 表

株式会社リバーサイド三根

令和5年6月30日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	[6,957,457]	【流動負債】	[50,405,142]
現金・預金	6,947,457	短期借入金	36,017,611
仮払金	10,000	未払費用	14,095,070
【固定資産】	[270,418,247]	未払法人税等	182,500
(有形固定資産)	(270,183,295)	預り金	109,961
建物	18,969,063		
建物附属設備	3	【固定負債】	[138,142,000]
構築物	251,164,215	長期借入金	138,142,000
機械装置	10		
車両運搬具	1	負債合計	188,547,142
工具器具備品	3		
一括償却資産	50,000	純資産の部	
(無形固定資産)	(224,952)	【株主資本】	[88,828,562]
電話加入権	224,952	資本金	49,000,000
(投資その他の資産)	(10,000)	(利益剰余金)	(39,828,562)
出資金	10,000	その他利益剰余金	39,828,562
		繰越利益剰余金	39,828,562
		純資産合計	88,828,562
資産合計	277,375,704	負債・純資産合計	277,375,704

第 3 3 期 事 業 実 績 貸 借 対 照 表

(自 令和4年7月1日 至令和5年6月30日)

(単位:円)

科 目		第33期	第32期	増 減
流動資産	預金	6,947,457	7,776,436	▲ 828,979
	仮払金	10,000	0	10,000
	合計	6,957,457	7,776,436	▲ 818,979
固定資産	建物	18,969,063	19,845,020	▲ 875,957
	建物附属設備	3	3	0
	構築物	251,164,215	251,752,414	▲ 588,199
	機械装置	10	10	0
	車両運搬具	1	1	0
	工具器具備品	3	3	0
	一括償却資産	50,000	100,000	▲ 50,000
	電話加入権	224,952	224,952	0
	出資金	10,000	10,000	0
	合計	270,418,247	271,932,403	▲ 1,514,156
資 産 合 計		277,375,704	279,708,839	▲ 2,333,135
流動負債	短期借入金	36,017,611	36,017,611	0
	未払費用	14,095,070	14,145,070	▲ 50,000
	前受金	0	600,000	▲ 600,000
	預り金	109,961	12,252	97,709
	未払消費税等	0	363,900	▲ 363,900
	未払法人税等	182,500	182,500	0
	合計	50,405,142	51,321,333	▲ 916,191
固定負債	長期借入金	138,142,000	138,142,000	0
	合計	138,142,000	138,142,000	0
負 債 合 計		188,547,142	189,463,333	▲ 916,191
純資産	資本金	49,000,000	49,000,000	0
	繰越利益剰余金	39,828,562	41,245,506	▲ 1,416,944
純 資 産 合 計		88,828,562	90,245,506	▲ 1,416,944
負債及び純資産の部		277,375,704	279,708,839	▲ 2,333,135

令和5年8月3日

監査報告書

株式会社リバーサイド三根

代表取締役 岡 毅 殿

株式会社リバーサイド三根

監査役 原野 茂



令和5年8月3日に第33期事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、附属明細書）について監査いたしました。

監査の結果については、下記のとおりです。

記

1. 監査の概要

会計監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討に必要な実査、照合及び聴取その他の方法を用いて監査いたしました。

2. 監査結果

計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、附属明細書）は、法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。

第 34 期事業計画及び収支予算の件

第 34 期事業計画

1 基本方針

今後の日本経済について、内閣府によれば、経済財政運営の基本的態度に基づき、物価高を克服しつつ、計画的で大胆な投資を官民連携で推進するなど新しい資本主義の旗印の下、日本経済を民需主導で持続可能な成長経路に乗せるための施策を推進するとされています。こうした取り組みを通じ、民間需要がけん引する成長が見込まれ、消費物価についても上昇が見込まれています。

しかし、引き続き、海外景気の下振れが日本経済の景気を下押しするリスク、物価上昇や供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があるとされています。

コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進む中、レジャー需要が高まり、当ゴルフ場も株式会社G－s t a g eの企業努力と相まって、入場者数も他の筑後川流域河川敷ゴルフ場を上回る状況が続いております。この機に乗じて当社の組織・財務基盤の確立を推進するとともに、中長期的な視点に立った財務改革に努めてまいります。

2 主な事業内容

第 34 期の主な事業は以下のとおりです。

- 8 月 定時株主総会の開催
- 12 月 取締役会の開催
- 3 月 取締役会の開催

第 3 4 期 収 支 予 算

(自 令和5年7月1日 至令和6年6月30日)

(単位:千円)

科 目		第33期実績	第34期計画	増 減
売 上 高	管理運営収入	7,080	6,850	▲ 230
売 上 合 計		7,080	6,850	▲ 230
販売費及び 一般管理費	通信費	0	1	1
	保険料	127	127	0
	減価償却費	1,514	1,261	▲ 253
	地代家賃	1,033	1,033	0
	消耗品費	0	5	5
	租税公課	128	428	300
	諸会費	618	618	0
	河川敷占用料	2,259	1,297	▲ 962
	雑費	1,546	500	▲ 1,046
支 出 合 計		7,225	5,270	▲ 1,955
営 業 利 益		▲ 145	1,580	1,725
営業外収益	受取利息	0	0	0
	受取家賃	600	0	▲ 600
	雑収入	0	0	0
営業外費用	支払利息	1,690	1,358	▲ 332
経 常 利 益		▲ 1,235	222	1,457
特 別 利 益		0	0	0
特 別 損 失		0	0	0
税引前当期純利益		▲ 1,235	222	1,457
法 人 税 等		182	182	0
当 期 純 利 益		▲ 1,417	40	1,457